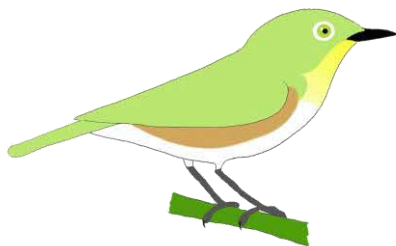




アカハラ
Brown-headed thrush



ニューナイスズメ
Russet Sparrow



メジロ
Japanese White-eye



オオジシギ
Latham's snipe

ウトナイ湖畔 夏鳥ガイド



【 夏鳥 】

春に越冬地（冬をすごす場所）から、ウトナイ湖周辺に渡ってくる野鳥を夏鳥と言います。春から夏にしか、観察することができない夏鳥の観察を楽しみましょう。

※この時期は、野鳥の子育ての季節です。大きな音を出したり、巣やヒナに近づいたり、野鳥を追い回したりしないで観察し、子育てを応援しましょう。

ウトナイ湖野生鳥獣保護センター

種名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	見られる環境
アオサギ	◎	◎	◎	◎	○	○	○	△	湖上、湖の水際
オオジシギ	△	○	△	△		△			湖岸沿い、草地、湿地の上空
キジバト	○	◎	◎	◎	◎	○	△	△	林、建物や電線周辺
アオバト		△(声)	△(声)	○(声)	○(声)	△(声)			林
カッコウ		○(声)	○(声)	△(声)					木がまばらに生える草地
ツツドリ		○(声)	○(声)	△(声)					林
カワセミ	△		△	△	△	△	△	△	湖の水ぎわ
ビンズイ		△	△	△		△			林、木がまばらに生える草地
ノゴマ		△	△	△	△	△	△		木がまばらに生える草地
ノビタキ	△	△	△	△	△	△			草地、湿地
クロツグミ	○	◎	◎	◎	○	△			林
アカハラ		△	△	△	△	△	△	△	林
種名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	見られる環境
ヤブサメ	△(声)	◎(声)	◎(声)	◎(声)	◎(声)	◎(声)	○(声)		ササのある林
ウグイス	○	◎	◎	◎	◎	◎	○		林、湖岸沿い、木道脇の藪
エゾセンニュウ		△(声)	◎(声)	○(声)	△(声)				林、湖岸沿い、木道脇の藪
コヨシキリ		△	○	○	△	△	△		湖岸沿い(ヨシやスキのある場所)
センダイムシクイ	△	◎	◎	◎	◎	△			林、センター周辺
メジロ	○	○	△	△	◎	◎	○	△	林、センター周辺
コサメビタキ		○	△	△	△	△	△		林
キビタキ		◎	◎	◎	△	○			林
アオジ	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	林、草地、センター周辺
ニューナイスズメ	△	○	○	△					センター周辺

頻繁ではないが、他に見聞きできる可能性のある夏鳥

● 水辺:コチドリ、ショウドウツバメ ● 林:ヤマシギ、イカル、コムクドリ ● 草地:ホオアカ、オオジュリン

ウトナイ湖畔自然観察路 夏鳥マップ

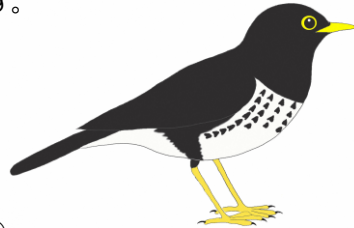
① キビタキ Narcissus Flycatcher

目の上のすじ、のどから、はら、こしのあたりが、あざやかな黄色で、とても美しい小鳥です。
明るい林をこのみ、飛んでいる虫を空中でとらえるところから、英語ではフライキャッチャーとよばれます。



④ クロツグミ Japanese Thrush

全体が黒く、むねに黒いはん点があります。地上を歩いてミミズや昆虫をさがします。オスはとてもボリュームのある声でさえずります。



③ センダイムシクイ Eastern Crowned Warbler

全体は緑がかった茶色で、目の上と頭のてっぺんに、白い線があります。オスは「チヨ・チヨ・ビー」とよくさえずります。



⑤ アオサギ Grey heron

水辺で見られる大きな鳥です。全体が青っぽい灰色、目の上と、つばさのいちぶが黒く、足が長いです。魚やカエルをねらって湖のきわで、じっと水の中を見いたり、みずうみの上をとんでいたりします。



⑥ アオジ Black-faced bunting

おなかから顔にかけて黄色く、つばさからおばねは茶色です。オスはくちばしのつけねから、目にかけて黒いです。草むらや、やぶの中で「チッ、チッ」と鳴いていることがあります。オスは、木の上にとまり、高くきれいな声でさえずります。



② ベニマシコ Long-tailed Rosefinch

頭、背中、むねがあざやかな赤い色をした尾羽の長い、かわいい小鳥です。木がまばらに生えた草地や、林のふちでよく見られます。つばさに白い線が2本あるのも特徴です。

